

松野官房長官更迭へ

内閣改造・党人事案浮上

安倍派パー券問題



報道陣の質問に答える高木議員
=9日午後7時46分、越前町社会福祉センターで(山田陽撮影)

岸田文雄首相は、自民党安倍派(清和政策研究会)の政治資金パーティー裏金問題を巡り、松野博一官房長官を交代させる方向で検討に入った。事実上の更迭となる。松野氏以外を含め内閣改造・党役員人事を実施する案も政権内に浮上し

自民党の高木毅衆院議員(福井2区)は9日、自身を含む安倍派(清和政策研究会)の政治資金パーティー券収入還流疑惑について「大変世間を騒がせしている」と、また、これが政治不信にもつながっているんだどうと、申し訳なく思う」と述べた。国対委員長職の辞任については「職責をしっかりと全うするということが今の私の務めと思っている」と否定した。

越前町で開いた自らの国政報告会後、記者団の取材に答えた。高木氏は、安倍派のパーティー券収入の還流疑惑について「刑事告訴され、捜査も入っているようになっている。慎重に事実関係を確認し、適切に対応する」とに及ぶ」と説明。「私の政治団体についてもしっかりと適切に対応してまいりたい」と述べる

とされる安倍派幹部の扱いが焦点となる。=関連②③ 東京地検特捜部は国会閉会後、捜査を本格化させる。安倍派の歴代事務総長への任意聴取を検討している。松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。

た。臨時国会会期末の13日以降で調整する。与党関係者が9日、明らかにした。

松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。

とされる安倍派幹部の扱いが焦点となる。=関連②③ 東京地検特捜部は国会閉会後、捜査を本格化させる。安倍派の歴代事務総長への任意聴取を検討している。松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。

とされる安倍派幹部の扱いが焦点となる。=関連②③ 東京地検特捜部は国会閉会後、捜査を本格化させる。安倍派の歴代事務総長への任意聴取を検討している。松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。

高木氏 国対委員長辞任否定

にじりこった。

報告会は報道陣には非公

開で、1時間程度で終了した。参加者によると、還流疑惑については「今慎重に精査して確認している状況でお話しできない。ご迷惑お騒がせしておわび申し上げる」と陳謝したとい

う。報告会に参加した支援者は還流疑惑について「これからきちんと説明責任を果たしていくぞう。支援者の一人としては今後も高木先生に頑張ってもらいたい」と述べた。

報告会の中で具体的な説明はなかつたものの、別の支援者は一連の報道を受け、「いつも『協力して』と頼まれて地元の政治資金パーティーに出席していたのに、派閥から1千万円ももらつていただなんて」と信じられない様子だった。

とされる安倍派幹部の扱いが焦点となる。=関連②③ 東京地検特捜部は国会閉会後、捜査を本格化させる。安倍派の歴代事務総長への任意聴取を検討している。松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。

とされる安倍派幹部の扱いが焦点となる。=関連②③ 東京地検特捜部は国会閉会後、捜査を本格化させる。安倍派の歴代事務総長への任意聴取を検討している。松野氏には原則1日2回の記者会見で資金還流の質問が集中し、内閣の発信機能が停滞している。